

製品名: OLIG2 マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM80950

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	32kDa

抗原情報

遺伝子名	OLIG2
別名	BHLHB1; OLIGO2; RACK17; PRKCBP2; bHLHe19; OLIG2
遺伝子 ID	10215.0
SwissProt ID	Q13516
免疫原	大腸菌で発現したヒト OLIG2 の精製された組み換え断片。

背景

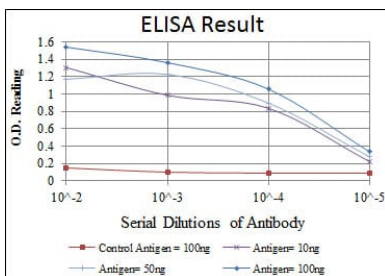
この遺伝子は、脳のオリゴデンドロサイト腫瘍で発現する塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス転写因子をコードしています。このタンパク質は、腹側神経外胚葉性前駆細胞の運命を規定する重要な因子です。この遺伝子は、T細胞急性リンパ芽球性白血病に関連

する染色体転座 t(14;21)(q11.2;q22)に関与しています。この染色体上の位置は、ダウン症候群に関連する学習障害に関与することが示唆されている 21 番染色体領域内にあります。組織特異性: 脳のオリゴデンドロサイトで発現します。オリゴデンドロサイトーマでは強い発現を示し、星状細胞腫では弱～中等度の発現を示します。神経膠芽腫では、発現レベルは非常に多様です。

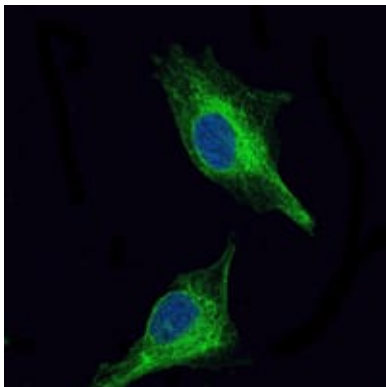
研究分野

-

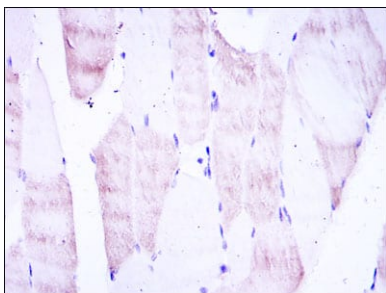
画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



OLIG2 マウス mAb (緑) を用いた U251 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



OLIG2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト筋肉組織の免疫組織化学分析。